

# 令和8年度

## 第1回総合型選抜

小論文  
(80分)

問題冊子

注 意
-----

1. **試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。**
2. この問題冊子は、表紙を除いて2ページあります。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明・汚れ、ページの落丁・乱丁等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせてください。
4. 解答用紙の定められた欄に、**氏名と受験番号を監督員の指示に従って記入してください。**
5. 解答は、解答用紙の定められたところに記入してください。
6. 色付き紙1枚は下書き用紙です。下書き用紙に書かれたものは、採点の対象とはしません。
7. 問題冊子と下書き用紙は、持ち帰ってください。

**問題**

令和6年度食料・農業・農村白書によれば「農業者の減少・高齢化等に直面している我が国の農業が、成長産業として持続的に発展していくためには、効率的かつ安定的な農業経営を目指す担い手の育成・確保が必要です。また、地域農業を維持し、持続可能なものとしていくためには、担い手の育成・確保の取組と併せて、地域の話合いを基に、農業を副業的に営む経営体等の多様な農業者による農業生産活動等を通じた農地の確保が図られることも重要です。」<sup>(※1)</sup>と指摘されている。

図は、基幹的農業従事者数<sup>注1)</sup>と平均年齢を示しています。表は、生産者<sup>注2)</sup>に対し農業の仕事に従事している際に感じている課題の内容について尋ねたアンケートの結果を示しています。

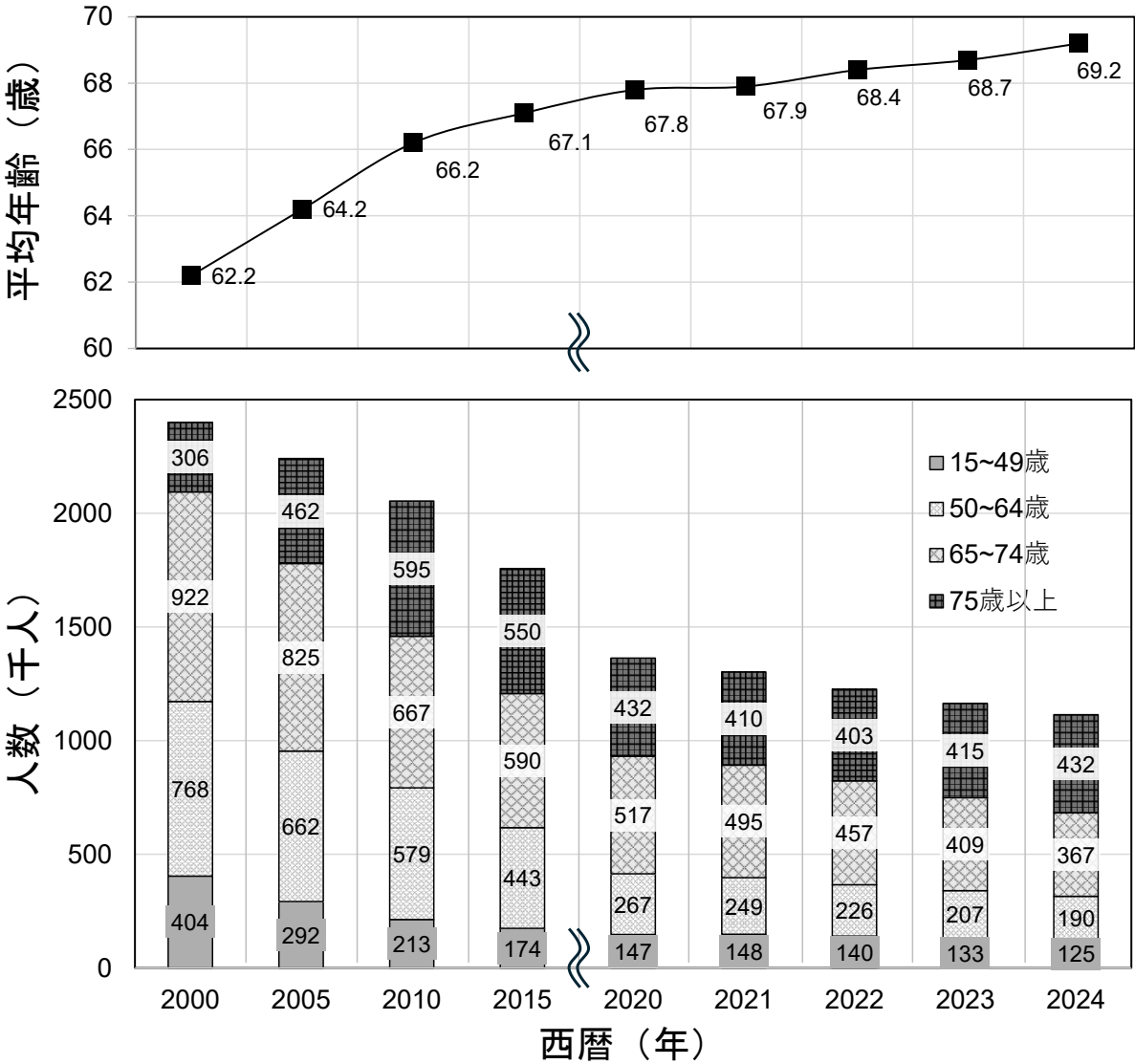


図 基幹的農業従事者数と平均年齢<sup>※1</sup>

表 農業の仕事に従事している際に感じている課題※2

生産コストの上昇	61.7%
後継者不足	59.8%
販売価格の安さ	53.6%
人手不足	44.1%
出荷価格の変動	31.0%
物流コストの高騰	23.1%
労働環境改善の必要性	17.8%
生産技術の不足	17.5%
販路の拡大	12.2%
需要の不足	11.4%
従業員の教育・人事制度	4.9%
その他	5.5%

注1) ふだん仕事として主に自営農業に従事している者をいう。

注2) 農業に従事し「米作」「露地野菜」「施設野菜」「果物」「花卉」「畜産（肉牛・酪農・養豚・養鶏）」の生産に携わっている全国の18歳以上の男女。

※1 出典：令和6年度 食料・農業・農村白書

※2 出典：「食料・農業・農村基本法」改正を前に「日本の農業の持続可能性に関する意識調査」を実施，2024年3月，農林中央金庫

上の文章を読み、以下の(1)、(2)のそれぞれについて解答しなさい。なお、解答は(1)と(2)を分けて記述し、総文字数が800字を超えないようにしなさい。

(1) 図から読み取れることを述べなさい。

(2) 表の中から課題を選び、それに対して社会はどうあるべきかという観点も含めて対策を述べなさい。